

・『両禿対仇討』の仮名遣い』（『日本近代語研究4』）

・〔書評〕諸星美智直著『近世武家言葉の研究』（『日本語の研究1の4（『国語学223』）』）

・『日本語教員養成教材作成のための基盤研究』（共著）（福岡女子大学日本語教員養成教材研究会編）

〔報告〕『敵討賽八丈』（会話部分のことば）（『香椎潟』51号）

◎坂本浩一

・明治期日欧言語交流の諸相——『英語節用集』と英和対訳辞書3種6版の総合比較データ報告——（『香椎潟』51号）

・『日本語教員養成教材作成のための基盤研究』（共著）（福岡女子大学日本語教員養成教材研究会編）

◎川野靖子

・『日本語教員養成教材作成のための基盤研究』（共著）（福岡女子大学日本語教員養成教材研究会編）

◎鎌倉暄子

・日本語の助動詞について——終止形承接の助動詞からその本質をさぐる——（『香椎潟』51号）

平成十七年（一）十二月  
英文学科教員著書・研究論文業績

◎山中光義

・『全訳チャイルド・バラッド』第一巻（監修）（音羽書房鶴見書店）  
・『全訳チャイルド・バラッド』第二巻（監修）（音羽書房鶴見書店）

◎村里好俊

・メアリ・ロウス『パンフィリアからアン  
フィランサスへ』第一歌『英語青年』  
二月号（研究社）

・シドニーとメアリ・ロウス』『英語青年』  
十一月号（研究社）

・フィリップ・シドニー『オールド・アー  
ケイディア』詩集〔完〕『文藝と思想』  
（福岡女子大学文学部紀要）第六九号

・クリストファー・マーロウ『ヒアロウと  
リアンダー』訳と注解『香住ヶ丘レ  
ヴュー』第十一号（福岡女子大学英文  
学会）

◎吉崎邦子

・『ホイットマンと19世紀アメリカ』（共編  
著）（開文社出版）  
・書評 田中礼著『ウォルト・ホイットマ

ンの世界』（南雲堂）『英語青年』九  
月号（研究社）

◎宮川美佐子

・Review: "Erdinast-Vulcan et al, eds.  
*Joseph Conrad: The Short Fiction*"  
*Studies in English Literature, Eng-  
lish Number 46.* (The English Liter-  
ary Society of Japan)

・書評 渡辺ちあき著『コンラッド—人と  
作品』（勉誠出版）『英語青年』一月  
号（研究社）

◎村長祥子

・'poet as a Conjunction Introducing  
Adverb Clauses in the Vercelli Hom-  
ilies I-VIII: *Studies in the Human-  
ities*, vol.69. Faculty of Literature,  
Fukuoka Women's University.

◎田上優子

・「日本におけることばの教育に明るい未  
来はあるのか?——戦後六十年の英語  
教育を顧みて——」（福岡女子大学近  
代日本研究会編）『近代日本の精神形  
成史の研究』

・「生涯学習としての英語・non-strained  
Learnerが示す自律学習」『香住ヶ丘

レヴュー」第十二号（福岡女子大学英文学会）

平成十七年（一〇十二月）

人文学系教員著書・研究論文業績

◎中村 弘

- ・『魂』の旅（その二）——永遠の相を見る——（『文藝と思想』第69号）

◎山口快生

- ・共著「福岡女子大学学生の入学時における Cornell Medical Index 実態調査 過去37年間—昭和43年度—平成16年度」（『文藝と思想』第69号）

◎望月俊孝

- ・「建築の近代—タウトの批判の眼—」（『文藝と思想』第69号）
- ・「自然と人間——カントの批判哲学に環境倫理の基礎を問う」（竹市明弘・小浜善信編『哲学は何を問うべきか』晃洋書房、二〇〇五年十月二十日、207—224頁）

◎森 邦昭

- ・「学習意欲と学習スキルを向上させる道徳教育実践の試み——『ピグマリオン効果』及び『教師学』の応用——」

（福岡市教育センター平成十六年度研究紀要 第六九八号）

- ・「少年事件と生育環境としての人間関係」（『文藝と思想』第69号）

・「筑前竹槍一揆から学校教育の必要性を考える」（福岡女子大学奨励交付金研究叢書『近代日本の精神形成史の研究』）

・「学ぶ意欲の低下を食い止めることはできるのか」（『教職研修』二〇〇五年四月号）

・「廳茂氏 G・シンメルにおける『理解』、『社会』、『生』——見取図への試案」（日本デルタイ協会会報 第二九号）

◎S・ホルスト

- ・「日独の間の著述活動」（『文藝と思想』第69号）
- ・“Umfrage Sprachkurse” *Lektoren-mundbrief* Nr.26 2005.8.

◎吉田 信

- ・「記憶の糸をつむぐ…奴隷制をめぐる本国と植民地」『帝国における植民地と本国』平成14—16年度科学研究費補助金基盤研究(C)
- (1) 研究成果報告書、二〇〇五年四月

・「奴隷制への補償…スリナム（旧オランダ領西インド）における事例」通信第114号、東京外国語大学、二〇〇五年七月

◎松浪 稔

・共著（研究代表者）「福岡女子大学学生の入学時体力測定結果分析システムの構築」（平成16年度福岡女子大学研究奨励交付金による研究 研究成果報告書）

・共著「舞踊・武術・スポーツする身体を考える」（中村多仁子、三井悦子 共編）、叢文社

◎篠崎俊子

- ・共著「福岡女子大学学生の入学時における Cornell Medical Index 実態調査 過去37年間—昭和43年度—平成16年度」（『文藝と思想』第69号）
- ・共著「福岡女子大学学生の入学時体力測定結果分析システムの構築」（平成16年度福岡女子大学研究奨励交付金による研究—研究成果報告書）